

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
		(構 造)	
		<共 通>	
1	共A-11	建物根切り開始レベルについて、現況図に記載の地盤レベルを	設計GLを根切開始レベルと考えてください。
		現況地盤とし根切り開始レベルを下記と考えて宜しいで	
		しょうか。御指示下さい。	
		・庁舎 (SGL=KBM+2.05) 現況地盤≒SGL+0.22	
		・主訓練棟 (SGL=KBM+1.56) 現況地盤≒SGL-1.82	
		・副訓練棟1 (SGL=KBM+1.22) 現況地盤≒SGL-2.32	
		・副訓練棟2 (SGL=KBM+1.11) 現況地盤≒SGL-3.05	
		<庁 舎>	
2	S-01	構造設計標準仕様書(1) 3-(2)鉄筋 継手の仕様が不明です。	お見込みの通りです。
		D19以上はガス圧接継手と考えて宜しいでしょうか。	
		御指示下さい。	
3	S-17	1階床梁伏図 AY1通りAX1～2間の梁符号がFG3・FG7の	FG3が正となります。
		2種類ありますが、FG7と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
4	S-27	杭リストの補強リング FB9-75の割付が不明です。	@3000以内と考えてください。
		割付け @3000と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
5	S-30	スラブリストの特記事項に捨てコンt=50+砕石t=60とありますが	矩計図を正としてください。
	庁A-11	矩計図(1) 1階床下は砕石t=60のみと異なります。	
		捨てコンt=50+砕石t=60を正と考えて宜しいでしょうか。	
		御指示下さい。	
6	S-32	合成スラブひび割れ拡大防止のための留意点(参考)に	小梁上は不要と考えてください。
		大梁上の補強がありますが、小梁上にも必要と考えて	
		宜しいでしょうか。御指示下さい。	
7	S-31・34	部分詳細図1(内部EV) アンカープランに間柱P10の	S-34図が正となります。
		アンカーボルト 4-M16 L=400と柱・間柱リストはベースパッキ	
		25-09Vと異なります。ベースパッキを正と考えて宜しいで	
		しょうか。御指示下さい。	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
8	庁A-83	雑詳細図(1) ハト小屋の配筋が不明です。D10 @200	D10@200縦横ダブル、端部D13と考えてください。
		縦横ダブルと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
9	庁A-06	雑詳細図(1) 設備基礎詳細図の目隠しルーバー基礎の	屋根伏図を正としてください。
	庁A-83	59箇所が、屋根伏図は57箇所と異なります。	
		59箇所を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
10	S-31	鉄骨間柱 P0・1・2・4・開口補強□-100のアンカーボルト・	別紙参照ください。
		ベースプレートの寸法を御指示下さい。	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
		＜訓練棟＞	
11	訓A-04	訓練棟の屋内土間スラブ下地業が不明です。	ポリエチレンフィルムt0.15, 砕石t60と考えてください。
	訓A-11	ポリエチレンフィルムt0.15、捨てコンt50、砕石t60と考えて	
		宜しいでしょうか。御指示下さい。	
12	S-148	副訓練棟1 雑詳細図のデッキプレート端部納まり要領図で	S-148【副訓練棟1】雑詳細図
		W300以下の図示がありますが、W300を超える場合の	PL-2.3下部に補強材L-65×65×6@600を設けてください。
		要領が不明です。図示の内容に加えPL-2.3下部に	出寸法が300mmを超える場合は、S-130【主訓練棟】雑詳細図 および
		補強材L-65*65*6 @600を設置するものと考えて	S-166【副訓練棟2】雑詳細図 も同様に補強材を設けてください。
		宜しいでしょうか。御指示下さい。	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
		(外 部)	
		<庁 舎>	
13	庁A-94	目隠しルーバー スリンガー C-100*50*20*2.3の	お見込みの通りです。
		受材に□-100*100*7.0 ピッチ3120以内と	
		記載がありますが、姿図はアングルで図示されています。	
		L-100*100*7と読み替えて宜しいでしょうか。	
		又、ピッチはスリンガーと同じピッチ2540以内と読み替えて	
		宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。	
14	庁A-83	目隠しルーバー コンクリート基礎において、サイズが	お見込みの通りです。
	S-36	下記のように相違しています。構造図 部分詳細図3を	
		正とし、500*500*H450と考えて宜しいでしょうか。	
		御指示下さい。	
		□意匠図 雑詳細図(1) 雑-2…650*650*H500	
		□構造図 部分詳細図3…500*500*H450	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
15	庁A-06	屋根伏図 AX3・AY3通り付近に給湯器基礎の	1300*900*H500と考えてください
	庁A-83	記載がありますが、雑詳細図(1) 雑-2 基礎リストに	
		記載されている給湯器基礎は消防車庫上部の屋上に	
		設置されている基礎と思われますので、	
		R階屋上の給湯器基礎が基礎リストに無く、	
		サイズが不明です。1200*1200*H500と考えて	
		宜しいでしょうか。御指示下さい。	
16	庁A-06	設備基礎に水抜きパイプ:100 φ 半割と記載がありますが、	お見込みの通りです。
		VP管と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
17	庁A-16	メンテナンス用階段において、屋外階段詳細図に	お見込みの通りです。
	庁A-17	記載されているノンスリップ塗装は不要と考えて	
		宜しいでしょうか。御指示下さい。	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
18	庁A-01	目隠しフェンス1・2において、ルーバーピッチ、H寸法が	お見込みの通りです。
	庁A-08	下記の様に相違しています。目隠しルーバー詳細図	
	庁A-93	(1)・(2)を正とし、ルーバーピッチ60 H=1980、2460と	
	庁A-94	考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
		<input type="checkbox"/> 外部仕上表、立面図…ルーバーピッチ 75	
		目隠しフェンス(1) H=2500、目隠しフェンス(2) H=3000	
		<input type="checkbox"/> 目隠しルーバー詳細図(1)・(2)…ルーバーピッチ60	
		目隠しフェンス(1) H=1980、目隠しフェンス(2) H=2460	
19	庁A-17	メンテナンス用階段 手摺において、手摺子が全て	お見込みの通りです。
		ササリ桁に固定されている様な図示ですが、支柱及び	
		下弦材を見込み、支柱のみササリに固定と考えて	
		宜しいでしょうか。又、支柱、下弦材のサイズは	
		下記の様に考えて宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。	
		<input type="checkbox"/> 支柱…34 φ *2.3 ピッチ1000内外	
		<input type="checkbox"/> 下弦材…27.2 φ *2.3	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
20	庁A-11	外壁 押出成形セメント板 足元にアルミ水切の	お見込みの通りです。
	訓A-11	記載がありますが、詳細が不明です。	WS-201(城東テクノ株式会社)同等品と考えてください。
		訓練棟 断面詳細図(1) BX2通り 2FL付近に	
		記載されている、アルミ既製品 W=33と同仕様と	
		考えて宜しいでしょうか。その場合、アルミ水切の	
		参考メーカー・品番を併せて御指示下さい。	
21	庁A-11	上記質疑に関連しますが、アルミ水切が	上記回答の通りです。
	訓A-11	訓練棟のアルミ既製品 W=33と異なる場合は、	
		アルミ水切の仕様・詳細を御指示下さい。	
22	庁A-13	外壁 アルミパネルにおいて、表面仕上が不明です。	アクリル樹脂塗装品と考えてください。
		電解二次着色と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
23	庁A-13	外壁 アルミパネルにおいて、パネル下地胴縁と	別紙の通りと考えてください。
		記載がありますが、仕様・詳細が不明です。御指示下さい。	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
24	庁A-13	外壁 アルミパネルにおいて、足元及び下端～軒天取合に アルミ水切の記載がありますが、詳細が不明です。 アルミ 電解二次着色 t=2.0加工品と考えて 宜しいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。
25	庁A-01 庁A-08 庁A-13	バルコニー ガラス手摺において、SUS製笠木付と 記載がありますが、手摺本体もステンレス製と考えて 宜しいでしょうか。その場合、手摺の部材寸法を 御指示下さい。	手摺本体は庁A-86図に記載のものと同等と考えてください。
26	庁A-13	バルコニー ガラス手摺において、一体型笠木下に 捨て笠木 ガルバリウム鋼板 t=0.4加工程度が 必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。
27	庁A-13	バルコニー ガラス手摺において、ガラスの仕様が不明です。 強化ガラス t=12程度と考えて宜しいでしょうか。 御指示下さい。	強化合わせガラスt12+12と考えてください。

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
28	庁A-16	屋外階段～屋上 踏板 チェッカープレートにおいて、 下地の仕様・詳細が不明です。御指示下さい。	L-65×65×6@300の下地が入るものと考えてください。
29	庁A-08	外壁 押出成形セメント板において、出隅の納めは コーナーパネル W=300+300を使用して納めると 考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。
30	庁A-08	外壁 押出成形セメント板 リブ型デザインパネルにおいて、 詳細が不明です。リブ形状・リブピッチ、 参考メーカー・品番を御指示下さい。	アスロックデザインパネル(株式会社ノザワ) トールライン同等品と考えてください。
31	庁A-05	職員玄関出入口上部 アルミ底において、間口寸法が	W3500を正としてください。
	庁A-36	下記の様に相違しています。 2階平面図を正とし、W=3730と考えて宜しいでしょうか。 御指示下さい。	
		□2階平面図…W=3730	
		□2階平面詳細図(2)…W=3500	

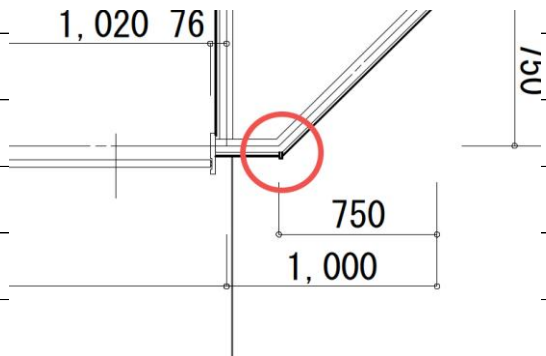
番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
32		下記の参考メーカー・品番等が御座いましたら、	
		御指示下さい。	
		<input type="checkbox"/> 屋上…断熱アスファルト防水 AI-1	特にありません。公共建築工事標準仕様に準じたものとしてください。
		<input type="checkbox"/> 庇…シート防水 S-F2	特にありません。公共建築工事標準仕様に準じたものとしてください。
		<input type="checkbox"/> ハト小屋・設備基礎等…ウレタン塗膜防水 X-2	特にありません。公共建築工事標準仕様に準じたものとしてください。
		<input type="checkbox"/> 風除室前ポーチ…磁器質300角タイル	特にありません。公共建築工事標準仕様に準じたものとしてください。
		<input type="checkbox"/> 外壁…金属系サイディング	SP-ガルブライトⅡ(アイジー工業株式会社)同等品と考えてください。
		<input type="checkbox"/> 軒天…スパンﾄﾞﾚﾙ	特にありません。公共建築工事標準仕様に準じたものとしてください。
		<input type="checkbox"/> 屋上…アルミ笠木	特にありません。公共建築工事標準仕様に準じたものとしてください。
		<input type="checkbox"/> 屋外階段 段鼻…ノン Slip 塗装	特にありません。
		<input type="checkbox"/> 郵便受	KS-MB-35S(株式会社ナスタ)同等品と考えてください。
		<input type="checkbox"/> ゴミ庫	ゴミストッカーPS型(四国化成建材株式会社)同等品と考えてください。
		<input type="checkbox"/> ステンレス点字鋏	NSH316-22-D(ナカ工業株式会社)同等品と考えてください。

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
		〈主訓練棟〉	
33	訓A-11	屋根・バルコニー アルミ製笠木において、捨て笠木として	お見込みの通りです。
		ガルバリウム鋼板 t=0.4の捨て笠木を見込むと	
		考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
34	訓A-11	バルコニー 排水溝において、仕上が不明ですが、	お見込みの通りです。
		防水モルタル素地仕上と考えると宜しいでしょうか。	
		御指示下さい。	
35	訓A-11	バルコニー 巾木において、巾木部分の仕上は	お見込みの通りです。
		外壁(2)の仕上と同じと考えると宜しいでしょうか。	
		御指示下さい。	
36	訓A-11	1F廻り 西側 床仕上において、仕上が不明ですが、	お見込みの通りです。
		コンクリート金縷素地仕上と考えると宜しいでしょうか。	
		御指示下さい。	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
37	訓A-38	ホースリフター基礎において、仕上は天端・立上り共に コンクリート素地(金鋺押え・打放補修)仕上と 考えて宜しいでしょうか。御指示ください。	お見込みの通りです。
38	訓A-11	バルコニー 巾木において、コンクリート打放補修(A種)と 記載されていますが、バルコニーの巾木(切付・掃出し下も含む)は 全て打放し補修(素地)仕上と考え、防水等は 必要無いものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。
39	-	下記項目のメーカー・品番等ございましたら御指示下さい ●ウレタン塗膜防水(X-1 絶縁工法) ●ウレタン塗膜防水(X-2 密着工法) ●アルミ笠木 ●バルコニー…縦格子手摺 ●外壁…フッ素樹脂カラークリヤー塗装	特にありません。公共建築工事標準仕様に準じたものとしてください。

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
		＜副訓練棟①＞	
40	訓A-01	屋上 防水仕上において、外部仕上表・	ウレタン塗膜防水(軽歩行)X-1を正としてください。
	訓A-11	断面詳細図・平面詳細図で仕様が相違しています。	
	訓A-19	平面詳細図を正と考え、ウレタン塗膜防水(軽歩行)X-1	
		絶縁工法と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
41	－	下記項目のメーカー・品番等ございましたら御指示下さい	特にありません。
		●屋上…エキスパンド [®] メタル	
		●屋外階段…ノンスリップ [®] 塗料	
		●煙道屋根・外壁…立平葺	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
		(内 部)	
		<庁舎棟>	
44	庁A-02	1Fロビー兼住民等一時退避所において、仕上表/天井に	別紙の通りと考えてください。
		アルミルーバーと記載がありますが、支持方法を御指示下さい。	
45	庁A-41	1F給湯室において、ミニキッチン上部幕板仕様は壁に倣うと	お見込みの通りです。
		考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
46	庁A-84	詳細図(2)/雑-16 折り上げ天井詳細図より、間接照明	お見込みの通りです。
		下地石膏ボードの図示がありますが、t=12.5 素地仕上と	
		考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
47	庁A-02	1F待機室において、仕上表/備考に壁付テレビハンガーと記載が	55～80インチ対応PFW6810同等品と考えてください。
		ありますが詳細が不明です。御指示下さい。	
48	庁A-02	1Fリラクゼーションスペースにおいて、仕上表/備考に木製ルーバーと	天井から床までの高さとし、金物により床・天井に支持するものと考えてください。
		記載がありますが、高さ・支持方法を御指示下さい。	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
49	庁A-29	天井伏図/凡例より、電動スクリーン150*150 集成材 CL塗装と	お見込みの通りです。
	庁A-86	記載がありますが、詳細図(4)/雑-27は鋼製(BOX一体型)と	
		相違します。詳細図(4)/雑-27を正と考えて宜しいでしょうか。	
		御指示下さい。	
50	M-31	1F待機室・厨房において、衛生設備器具表に化粧鏡の	待機室・厨房には化粧鏡は無いものと考えてください。
		記載がありますが、詳細及び設置箇所を御指示下さい。	
51	庁A-86	1F消防隊準備室において、1階平面詳細図(2)より下記図の	見切は無いものと考えてください。
		図示がありますが、ステンレス製壁見切縁と考えて宜しい	
		でしょうか。御指示下さい。	
			

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
52	庁A-15	1F油脂庫において、階段2詳細図に溜桝の図示がありますが	お見込みの通りです。
		内部は防水モルタル金鋺押え素地と考えて宜しいでしょうか。	
		御指示下さい。	
53	庁A-83	巾木が塗床立上げの室において、雑詳細図(1)/雑-6は	消毒室が雑-6、その他の部屋が雑-30の納まりと考えてください。
	庁A-86	間仕切下部にRC立上りの上塗床立上げ、雑詳細図(4)/雑-30	
		は壁下地ボード面にパルプ繊維混入セメントケイ酸カルシウム板の上	
		塗床立上げと相違します。使い分けを御指示下さい。	
54	庁A-32	1F消防車庫において、地流しの寸法が1階平面詳細図と	お見込みの通りです。
	庁A-83	雑詳細図(1)/雑-7で相違します。雑詳細図(1)/雑-7を正と	
		考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
55	庁A-83	雑詳細図(1)/雑-7 地流し詳細図にオーバーフロー管と記載が	VP管50φと考えてください。
		ありますが、設備工事と考えて宜しいでしょうか。建築工事の	
		場合は仕様・寸法を御指示下さい。	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
56	庁A-04	1F消防車庫において、外壁面・柱型下地ボードの有無が	平面詳細図を正としてください。
	庁A-33	平面図・平面詳細図で相違します。共通で見込むと	
		考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
57	庁A-86	1F消防車庫において、雑詳細図(4)/雑-34 消防車庫床	家具設置面の下部になります。(平面詳細図参照)
		立上り詳細図の該当範囲を御指示下さい。	
58	庁A-30	2F本部事務室3において、天井伏図より災害対策本部室・	お見込みの通りです。
	庁A-78	指令センター側にブラインドボックスの凡例図示がありますが、	
		2階カーテンプランはロールスクリーンと相違します。ロールスクリーンボックス	
		を見込むと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
59	庁A-23	2F書庫兼倉庫他において、建具表(4)/AW-118備考に	庁A-39図を参照ください。
	庁A-36	額縁 D=275と記載がありますが、納まりが不明です。	
		御指示下さい。	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
60	庁A-03	2F本部・指令課女子更衣室において、天井高さが仕上表:	お見込みの通りです。
	庁A-56	CH=2400、展開図:CH=2600と相違します。仕上表を	
		正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
61	庁A-38	2Fサーバー室において、2階平面詳細図(4)に免震床下地と	免振床部分と同様の支持脚を見込んでください。
		記載がありますが、室周囲に固定床部分の床下地は	
		一般用OAフロアを見込むと考えて宜しいでしょうか。	
		御指示下さい。	
62	庁A-63	木製家具・鋼製家具詳細図に記載の項目で下地補強を見込む	F6を除く木製家具に必要と考えてください。
		家具がある場合は、該当家具及び下地仕様を御指示下さい。	
63	共A-04	建築工事特記仕様書(4)/12 木工事/9 内部間仕切軸組及び	脱衣所等のFL+50の床組に適用されるものと考えてください。
		床組みにチェックがありますが、該当箇所を御指示下さい。	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
64	共A-05	建築工事特記仕様書(5)/14 金属工事/3 軽量鉄骨天井下地に天井下地材における耐震性を考慮した補強が図示によると記載がありますが、該当がある場合は範囲・仕様を御指示下さい	該当ありません。
65	共A-06	建築工事特記仕様書(6)/16 建具工事/12 鍵に鍵箱の記載がありますが、仕様・組数を御指示下さい。	スチール製のもので必要な鍵本数が収納できるものと考えてください。
66	共A-06	建築工事特記仕様書(8)/19 内装工事/5 特殊機能床材に帯電防止床タイルの記載がありますが、該当箇所を御指示下さい	該当ありません。
67	庁A-02	仕上表/床に合金骨材配合散布型無機系塗床と記載がありますが、仕様を御指示下さい。	フェロコンハードS コンクリート同時打設工法 6kg散布工法同等品と考えてください。
68	参考数量表	参考数量表/内外装/内部に下り壁見切縁 10.7mの記載がありますが、該当箇所を御指示下さい。	階段及びロビー部分の下がり壁部分が該当になります。

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
69	共通	水廻り以外の取付下地補強は合板t=12と考えて 宜しいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。
70	共通	耐水石膏ボード't12.5は準不燃と考えて宜しいでしょうか。 御指示下さい。	仕上表に不燃と記載部分は不燃と考えてください。
71	共通	化粧ケイカルの出隅・入隅・端部にはアルミジョイナーを見込んで 宜しいでしょうか。御指示下さい。	問題ありません。
72	共通	化粧ケイカルの目地は目透しとし、ジョイナー、シーリングなどは 不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	目地はシーリングが必要と考えてください。
73	共通	メラミン化粧板の出隅・入隅・端部にはアルミジョイナーを見込んで 宜しいでしょうか。御指示下さい。	問題ありません。

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
74	共通	メラミン化粧板の目地は目透しとし、ジョイナー、シーリングなどは	目地はシーリングが必要と考えてください。
		不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
75	庁A-04	1F消防車庫廻りの防火区画には矩計図より	お見込みの通りです。
	庁A-05	グラスウール充填 t100 24Kを見込んで宜しいでしょうか。	
	庁A-13	御指示下さい。	
76	庁A-13	1F消防車庫～2Fロビー兼住民等一時待避所間の	無いものと考えてください。
		耐火間仕切にグラスウールの図示がありませんが	
		グラスウール充填 t100 24Kを見込んで宜しいでしょうか。	
		御指示下さい。	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
77	庁A-11	一般間仕切:LGSにおいて、スラブ～スラブ間とスラブ～天井間の 図示があります。使い分けを下記のように 考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ■スラブ～スラブ間:隣り合う部屋の天井高が異なる場合 ■スラブ～天井間:隣り合う部屋の天井高が同じ場合 ■スラブ～スラブ間:遮音間仕切	お見込みの通りです。
78	共通	遮音壁の石膏ボードはスラブ～スラブ間と考えて宜しいで しょうか。御指示下さい。	スラブ～天井までと考えてください。
79	庁A-07	マンホールの仕様を鋳鉄製 防臭型と考えて宜しいでしょうか。 御指示下さい。	お見込みの通りです。
80	庁A-84/雑-17	消火器ボックスは建築工事と考えて宜しいでしょうか。 御指示下さい。	お見込みの通りです。

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
81	庁A-03	EVシャフトにおいて、一部発泡ウレタン不燃コートt10の 図示がありますが、範囲が不明です。御指示下さい。	太陽光基礎下にあるものと考えてください。
82	庁A-14	階段1・2において、壁付手摺には下地補強 合板 t12 H300	問題ありません。
	庁A-15	を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	
83	庁A-86/雑-26	ガラス手摺の枠・笠木の仕様をアルミ製と考えて宜しいで しょうか。御指示下さい。	ステンレス製と考えてください。
84	庁A-15	階段2において、1階の出入口上部の下り壁の下地を LGS W50と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。
85	庁A-15	階段2において、天井仕上が階段2詳細図:PB9.5+ビニルクロス	お見込みの通りです。
	庁A-30	天井伏図:PB12.5+ビニルクロス(不燃)と相違します。 天井伏図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
86	庁A-15	階段2において、コーナパイプの材質・厚さを御指示下さい。	スチール製焼付塗装 厚み4.5mmと考えてください。
87	庁A-31他	壁点検口 600角の仕様をアルミ シルバー 額縁タイプと 考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。
88	共通	下記項目の参考メーカー・品番を御指示下さい。	
		■タイルカーペット	特にありません。公共建築工事標準仕様に準じたものとしてください。
		■複層ビニル床シート	特にありません。公共建築工事標準仕様に準じたものとしてください。
		■複層ビニル床タイル	特にありません。公共建築工事標準仕様に準じたものとしてください。
		■複層ビニル床タイル(木目調)	特にありません。公共建築工事標準仕様に準じたものとしてください。
		■置敷きビニル床タイル	特にありません。公共建築工事標準仕様に準じたものとしてください。
		■硬質床用水性着色トップコート	ニューキュアコートF(株式会社エービーシー商会)同等品と考えてください。
		■合金骨材配合散布型塗床	フェロコンハードS(株式会社エービーシー商会)同等品と考えてください。
		■合成樹脂塗床	ケミクリートE防滑工法(株式会社エービーシー商会)同等品と考えてください。
		■磁器質タイル 150角	特にありません。公共建築工事標準仕様に準じたものとしてください。

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
89	共通	下記項目の参考メーカー・品番を御指示下さい。	
		■磁器質タイル 300角	特にありません。公共建築工事標準仕様に準じたものとしてください。
		■ケイ酸系塗布防水	特にありません。公共建築工事標準仕様に準じたものとしてください。
		■OAフロアー	特にありません。公共建築工事標準仕様に準じたものとしてください。
		■免震床	フロアーウテナ(株式会社三洋工業)同等品と考えてください。
		■ビニル巾木 H=60・300	特にありません。公共建築工事標準仕様に準じたものとしてください。
		■ビニールクロス	特にありません。公共建築工事標準仕様に準じたものとしてください。
		■金属サイディング	SP-ガルブライトⅡ(アイジー工業株式会社)同等品と考えてください。
		■ホワイトボードシート	リアテックホワイトボードシート(株式会社サンゲツ)同等品と考えてください。
		■メラミン化粧板	アイカセラル(アイカ工業株式会社)同等品と考えてください。
		■メラミン化粧板(木目調)	アイカセラル(アイカ工業株式会社)同等品と考えてください。
		■化粧ケイカル板	特にありません。公共建築工事標準仕様に準じたものとしてください。
		■不燃マグネット化粧パネル	不燃マグボードプレミアシリーズ(シンコール株式会社)
		■アルミスパントレル	特にありません。公共建築工事標準仕様に準じたものとしてください。
		■ユニットバス	集合住宅用システムバスルームBZW(株式会社LIXIL)同等品と考えてください。
		■ユニットシャワー	ユニットシャワーNS(株式会社LIXIL)同等品と考えてください。

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
90	共通	下記項目の参考メーカー・品番を御指示下さい。	
		■ベビーチェア	ベビーキープ・フィットF72(コンビウイズ株式会社)同等品と考えてください。
		■折畳式ベッド	横型おむつ交換台OK21F(コンビウイズ株式会社)同等品と考えてください。
		■折畳式着替台	チェンジングボードCB14CW(コンビウイズ株式会社)同等品と考えてください。
		■消火器ボックス	UFB-1F-3025-PWH(株式会社ユニオン)同等品と考えてください。
		■注意喚起床材 線鋸	NSH316-290D(ナカ工業株式会社)同等品と考えてください。
		■注意喚起床材 点鋸	NSH316-22-D(ナカ工業株式会社)同等品と考えてください。

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
		＜主訓練・副訓練棟＞	
91	訓A-23	1F応援用物資集積所1において、展開図で壁に ケイ酸系塗布防水とありますが、打放し面補修 素地 と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。
92	訓A-17	1F応援用物資集積所1において、床に水勾配の図示が あります。増打コンクリート 平均厚50を見込んで 宜しいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。
93	訓A-35	赤色塗装の仕様を御指示下さい。	ウレタン樹脂塗装と考えてください。
94	訓A-35	白線引きはトラフィックペイント W100と考えて宜しいでしょうか。 御指示下さい。	ウレタン樹脂塗装と考えてください。
95	訓A-39	ネット用支柱にはSOP塗装を見込んで宜しいでしょうか。 御指示下さい。	お見込みの通りです。

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
96	訓A-14	階段の踏面・踊場のワイヤーメッシュが減面詳細図:φ3.2 100角	お見込みの通りです。
		断面詳細図:φ3.2 150角と相違します。Φ3.2 100角を	
		正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
97	訓A-48	SF-302 スコップラック・ハンガーパイプラックにおいて	お見込みの通りです。
		表面仕上が塗装とありますが、焼付塗装と考えて宜しいで	
		しょうか。御指示下さい。	
98	訓A-11	外壁～スラブ取合部に層間フサギの図示があります。	無いものと考えてください。
		仕様をロックウール充填と考えて宜しいでしょうか。	
		御指示下さい。	
99	訓A-11	1F応援用物資集積所2・3において、煙道廻りの	お見込みの通りです。
	訓A-24	壁仕上が断面詳細図:EP、展開図:SOPと相違します。	
		EPを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
		(建 具)	
		<庁舎棟>	
101	共A-06	アルミ製建具性能について、特記仕様書で、各性能欄は	特記仕様書の通り外部に面する建具はB種です。
		S-4/A-3/W-4とありますが、外部に面する建具種別欄では	
		B種(S-5/A-3/W-4)と相違してます。前者、各性能欄を	
		正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
102	共A-06	アルミ製建具表面処理について、建具表は	お見込みの通りです。
		陽極酸化塗装複合被膜ですが、特記仕様書BB-1及び	
		BC-1は、着色の有無より、無着色陽極酸化塗装複合被膜と	
		考えて宜しいでしょうか。	
103	庁A-27	パーティションについて、材質・仕上欄にメーカー標準色とありますが、	クリアパート(文化シャッター株式会社)同等品と考えてください。
		パーティションのメーカー・品番が不明です。メーカー・品番を	
		御指示下さい。	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
104	庁A-28	スライディングウォールについて、建具表は、ビニールクロス貼り	お見込みの通りです。
	庁A-90	(GB-Rt=9.5下貼り)ですが、建具詳細図では	
		表面材カラー鋼板t=0.8(石膏ボードt=7.0下張り)と	
		相違しています。建具詳細図を正と考えて	
		宜しいでしょうか。御指示下さい。	
105	庁A-20	AAD-101a・PT-101等、衝突防止シールの仕様が不明です。	塩ビシート15×60と考えてください。
		仕様を御指示下さい。	
106	庁A-20	AAD-101a他、強化ガラス面に飛散防止フィルムの図示が	お見込みの通りです。
		ありませんが、図面通り不要と考えて宜しいでしょうか。	
		御指示下さい。	
107	庁A-23	AW-121、サッシ間W=12は方立でしょうか。ガラスシールでしょうか。	方立と考えてください。
		前者、方立と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
108	庁A-24	オーバースライダーについて、建具詳細図に全て水圧開放錠の	お見込みの通りです。
	庁A-87	記載がありますが、建具表ではAHD-102のみと	
	庁A-88	相違しています。水圧開放錠の有無は建具表を正と	
		考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
109	庁A-92	カーテンウォール、スパンドレル部耐火ボードについて、	お見込みの通りです。
		ボード面仕上が不明です。EP塗を見込んで宜しいでしょうか。	
		御指示下さい。	
110	庁A-92	前述、耐火ボード仕様はケイカル板と考えると宜しいでしょうか。	お見込みの通りです。
		御指示下さい。	
111	庁A-92	カーテンウォール廻り、ロックウール充填とありますが、厚みを	30mmと教えてください。
		それぞれ御指示下さい。	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
112	庁A-25	LSD-101b・104b等、建具表はガリ無しですが、	建具表を正とし、ガリがない場合でもガラスのサイズの変更は
	庁A-26	展開図ではガリありと相違しています。ガリの有無は	無いものと考えてください。
		建具表を正と考えて宜しいでしょうか。また、ガリ無しの際、	
		ガラスサイズは、ガリ部分を含むスリット窓でしょうか。	
		ガラスサイズの変更無し(H=700)でしょうか。前者、スリット窓	
		(H=1700)と考えて宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。	
113	庁A-27	パーティションについて、メーカー・品番がございましたら	クリアパート(文化シャッター株式会社)同等品と考えてください。
		御指示下さい。	
114	庁A-27	PT-105ガラスについて、建具表ガラスがTF(型板強化ガラス)	お見込みの通りです。
		t=8.0とありますが、規格外の厚みのため、PT-101等に倣い	
		下記の通り考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
		□引戸・・・TFL8.0	
		□戸袋・欄間・・・FL8.0	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
		＜訓練棟＞	
115	訓A-21	軽量シャッターについて、スラット及びシャッターケースが標準色とありますが、下地材はカラー鋼板と考えて宜しいでしょうか。	溶融亜鉛メッキ鋼板と考えてください。
		御指示下さい。	
116	訓A-21～22	軽量シャッターについて、シャッターケースの厚みが	t0.8を正としてください。
	訓A-28～29	建具表はt=0.8ですが、建具詳細図ではt=0.4と相違しています。シャッターケースは建具詳細図t=0.4を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	
117	訓A-21	AS-202について、建具表スラット及びケース厚みがt=0.8ですが、重量シャッターのため、t=1.6と読み替えて宜しいでしょうか。	お見込みの通りです。
		御指示下さい。	
118	訓A-21～22	重量シャッターについて、スラット仕様が不明です。	お見込みの通りです。
		溶融亜鉛メッキ鋼板の上、DP塗と考えて宜しいでしょうか。	
		御指示下さい。	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
		(外 構)	
119	G-13、14	下記側溝用グレーチング蓋に関して、材質、耐荷重、	並目の凹凸型と考えてください。
		目地巾(普通目or細目)、表面仕上げ(平形or凹凸形)が	
		不明です。御指示下さい。	
		■自由勾配側溝	
		■落蓋式U形側溝(1種、3種、横断タイプ)	
120	G-14	集水枥用グレーチング蓋に関して、材質、目地巾(普通目or細目)、	並目の凹凸型と考えてください。
		表面仕上げ(平形or凹凸形)が不明です。御指示下さい。	
121	G-14	枥No.⑥に関して、現場打ちの指示がありますが、	
		詳細は下記の通り見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	
		■コンクリート強度及びスランプ値…Fc18N、S15	Fc21N、S15と考えてください。
		■配筋…D13@200シングル	D10@200と考えてください。
		■仕上…素地仕上	お見込みの通りです。

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
122	G-14	歩車道境界ブロックC種(片面)に関して、 文言は180/240×300×600ですが、断面寸法は 180/210×300×600と相違しております。180/240×300×600 を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	180/210×300×600を正としてください。
123	G-14	歩車道境界ブロックC型(片面、両面)、地先境界ブロックの 該当範囲が不明です。御指示下さい。	高低差のある部分(法面に面する部分):歩車道境界ブロックC型(片面) 高低差のない部分(法面に面する部分):歩車道境界ブロックC型(両面) と考えてください。
124	G-01	アスファルト舗装の舗装構成が不明です。下記の通り見込んで 宜しいでしょうか。御指示下さい。 ■密粒度アスコン(13)厚50+プライムコート(PK-3)+再生砕石(RC-40) 厚150	お見込みの通りです。
125	G-06	コンクリート舗装(一般、車道)に関して、強度(Fc)が不明です。 下記の通り見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。 ■一般…Fc18N ■車道…Fc24N	どちらもFc24Nと考えてください。

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
126	共A-10	22.1路床の材料に関して、凍上抑制層とフィルター層に適用印が記されておりますが、それぞれ該当か所と詳細の確認ができません。該当なしと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。
127	共A-10	22.1路床締固め度の試験に関して、試験ヶ所数が不明です。御指示下さい。	標準仕様書などにに基づき適切な数を見込んでください。
128	G-01	⑱雨水枥に関して、枥本体及び蓋詳細が不明です。御指示下さい。	塩ビ枥200 φ 鋳鉄製蓋 T25 と考えてください。
129	G-01、06	f:横断側溝300Bに関して、外構詳細図(5)では300Aと相違しております。300Aを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	300Bを正としてください。
130	G-01	g:横断側溝、h:集水枥用グレーチング蓋に関して、材質、表面仕上げ(普通目or細目)が不明です。御指示下さい。	鋳鉄製 細目と考えてください。

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
131	G-01	h:集水枥に関して、枥本体及び蓋詳細が不明です。	G-14図に準ずるものと考えてください。
		御指示下さい。	蓋は上記回答の通りです。
132	G-01	i:VP φ 100に関して、基礎詳細が不明です。御指示下さい。	基礎はありません。
133	G-38	歩道切下げ部集水枥について、PC既製品と考えて宜しい	お見込みの通りです。
		でしょうか。御指示下さい。	
134	G-35～37	歩道切下げ部L型街渠枥について、詳細が不明です。	建築工事標準詳細図に準ずるものと考えてください。
		詳細図を御指示下さい。	
135	G-7.8	以下の付属棟のメーカー・品番を御指示下さい。	
		・ゴミ庫	LMD-2215(株式会社ヨドコウ) 同等品と考えてください。
		・危険物庫	K-2(株式会社ナガワ) 同等品と考えてください。
		・応援物資集積場	LP-6374-10(株式会社ヨドコウ)同等品と考えてください。

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
136	G-3	屋外掲示板について、仕様が不明です。仕様及び メーカー・品番を御指示下さい。	SPK1型(三協立山株式会社)同等品と考えてください。
137	G-4	ツリーサークル部に樹木の記載がありますが、樹種が不明です。 数量表より、ソメイヨシノと考えて宜しいでしょうか。 御指示下さい。	お見込みの通りです。
138	G-4	上記樹木部の客土はツリーサークルの範囲で厚さ500と 考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	400程度と考えてください。
139	G-7	オイルトラップについて、地業の記載がありませんが、 砕石t150+基礎コンクリートt100+敷モルタルt20を見込むと 考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	砕石100、コンクリート70、モルタル20と考えてください。
140	G-3	U字ポール基礎について、配筋の記載がありません。 無筋と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
141	G-3	鉄棒基礎について、配筋の記載がありません。無筋と 考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	お見込みの通りです。
142	G-6	施設名看板下RC壁について、壁厚が10となっていますが、 200と読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	180と考えてください。
143	G-6	フラッグポール部の水抜きパイプの仕様が不明です。 御指示下さい。	VP30と考えてください。
144		以下の項目のメーカー・品番を御指示下さい。	特に指定ありません。
		・ツリーサークル	
		・屋外掲示板	
		・U字ポール	
		・鉄棒	
		・ガードパイプ	
		・フラッグポール	
		・撥水材	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
		(機械設備)	
146	M-01	特記仕様書 一般共通事項35予備品について	自動制御盤としてください。そのほか発生した場合は該当
		ヒューズ(温度ヒューズ含む)及び表示灯は予備品として	するものとお考え下さい。
		20%納品と記載があります。	
		該当する機器、器具をご指示ください。	
147	M-01	厨房機器設備について	本工事です。
	M-43	M-43厨房機器設備図に厨房機器リストがありますが、	
		機械設備見積依頼書及び特記仕様書に記載がありません。	
		厨房機器は全て別途工事と考えてよろしいでしょうか。	
148	M-01	特記仕様書工事項目について	別棟車庫はありません。
		工事項目の換気設備で別棟車庫に新設一式と記載が	
		ありますが建物概要、図面等に記載がありません。	
		該当する機械設備は無いと考えてよろしいでしょうか。	

番 号	図面番号	質 疑	御 回 答
149	M-01	特記仕様書工事項目について	本工事です。
		危険物倉庫、ごみ庫は全て別途工事と考えてよろしい	
		でしょうか。	
150	M-14	OAGについて	OAGも機械設備工事と考えてください。
		制気口リストに屋上はと小屋にOAGの記載がありますが	
		OAG本体は建築工事、ガラリチャンバーは機械設備と	
		考えてよろしいでしょうか。	
151	M-34	既存雨水枥900Φ(嵩上げ:1200H)について	お見込みの通りです。
		既存雨水枥の嵩上げ部分を1200Hとして考えてよろしい	
		でしょうか。	
		また、マンホール蓋は既設再利用として考えてよろしい	
		でしょうか。	
152	M-40	倉庫1の分電盤について	お見込みの通りです。
		倉庫1に分電盤(設備工事)と記載がありますが、電気設備	
		工事と考えてよろしいでしょうか。	